

知的財産法・デジタル法の スペシャリストを招聘して

聴講無料、要・事前登録
Entrée libre, inscription demandée
日仏同時通訳付き
Événements bilingues français/japonais

【共催】 慶應義塾大学 在日フランス大使館 アンスティチュ・フランセ日本
【後援】 慶應義塾大学法学部・大学院 法学研究科、大学院法務研究科 グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)

本講演は、在日フランス大使館と慶應義塾大学との共催により、フランス外交ネットワークの「法の日」の一環として開催されます。

【講演】



アレクサンドラ・ベンサムン教授
Alexandra Bensamoun

ラヴァル大学（ケベック州）およびマドリッド自治大学（スペイン）との共同ディプロマで、修士課程2/LLM「基本的知的財産とデジタル技術」を創設・指導。知的財産法およびデジタル法のスペシャリスト。フランス文化省CSPLAの「有資格者」に任命され、技術的仲介者の責任、公衆への伝達権、人工知能と文化、テキストマイニングとデータマイニングなど、いくつかの任務を率いるほか、2005年の文化表現の多様性に関する条約に関するユネスコの専門家でもある。2023年エリザベス・ボーン首相より人工知能関係省庁間委員会の委員に任命される。人工知能法に関する論文など、数多くの個人的・共同研究プロジェクトの著者である。

【開会ご挨拶】

岩谷 十郎
Juro Iwatani

慶應義塾常任理事
慶應義塾大学法学部教授



エリック・モレー
Eric Molay

在日フランス大使館
科学技術部
学生／研究者交流・大学・人文社会
科学部門長、学術・大学交流担当官



【司会】

君嶋 祐子
Yuko Kimijima

慶應義塾大学法学部・大学院
法学研究科教授、弁護士
サイバーフィジカル・サステナビリティ・センター代表



【講演】

「フランスのAI政策 ～知的財産法を中心に」

【日時】 2024年10月8日（火）
15時30分～17時30分（開場：15時）

【会場および対象】

対面会場：慶大教職員・学生、ムーンショット関係者
（定員90名） フランス大使館関係者のみ

慶應義塾大学三田キャンパス南館地下4階
ディスタンスラーニング室

オンライン会場：どなたでも可（Zoom Webinar）

【お申込み方法】※事前登録が必要です

こちらからイベント詳細をご確認の上、
お申込みください

<https://cps.kgri.keio.ac.jp/news/1028/>



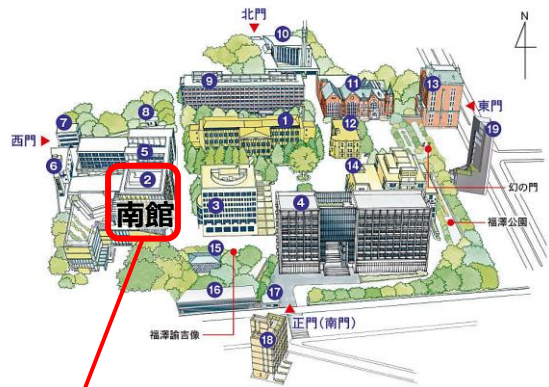
※事前登録のない方は聴講できませんのでご注意ください。

【会場案内図】※関係者のみ



交通アクセス

- 田町駅（JR山手線／JR京浜東北線）徒歩8分
- 三田駅（都営地下鉄浅草線／都営地下鉄三田線）徒歩7分
- 赤羽橋駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩8分



慶應義塾大学三田キャンパス（東京都港区三田2-15-45）
南館地下4階 ディスタンスラーニング室

【助成】

2024年-2025年 日・仏・韓・台国際対話プロジェクト アンスティチュ・フランセ助成

La programmation de débat d'idées régional 2024-2025 reçoit le soutien de l'Institut Français
フランス外務省「法の日」

Ces Journées du droit reçoivent le soutien du Ministère de l'Europe et des Affaires Étrangères français.

本イベントは、CPS研究会の一環としてJSTムーンショット型研究開発事業IPMIMS2215の支援を受けています